



# ナス編



病害虫注意報  
2018年12月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 厳寒期の管理に注意しましょう。

◎厳寒期に入ると天窓が開く時間が短くなり、湿度がこもりやすくなります。多湿環境が続くと、葉かび病、すすかび病、灰色かび病が発生しやすくなりますので、定期的に防除を行いましょう。

◎ハダニ類・アブラムシ類は、部分的に発生が始まるため、施設内の発生状況をよく観察し、発生が見られたら薬剤による防除を行いましょう。スワルスキーカブリダニを放飼する場合は、薬剤の選択に注意をお願いします。

### おすすめ薬剤ローテーション

上旬

アブラムシ類 カメシ類 コナジラミ類 ハモグリハエ類 ミナキイロアザミウマ テントウムシダマシ類	ダントツ水溶剤	2000倍～ 4000倍 前日/3回 (カメシ類 2000倍)	マルハナ15日 ミツバチ25日
灰色かび病	ロブラール500 アクア	1000倍～1500倍 前日/4回 (治療)	マルハナ1日 ミツバチ1日

中旬

コナジラミ類 アザミウマ類 ハダニ類	アグリメック	500倍～1000倍 前日/3回	マルハナ7日 ミツバチ14日
うどんこ病 すすかび病 灰色かび病	ベルコート水和剤	3000倍 前日/3回	マルハナ0日 ミツバチ0日

下旬

アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ ハダニ類 ハスモンヨトウ	アーデント水和剤	1000倍 前日/4回	マルハナ3日 ミツバチ3日
菌核病 すすかび病 灰色かび病	カンタスドライフロアブル	1000倍～1500倍 前日/3回 (治療) シグナムWDGとの使用回数注意	マルハナ0日 ミツバチ0日

平成30年9月26日  
登録適用拡大!

## トランスフォームFL

浸透移行性・浸達性あり!  
速効性にも優れています!

スルホキサフロル 9.5%

適用害虫:

**アブラムシ類 2,000倍 発生初期 2回以内**  
**コナジラミ類 1,000～2,000倍**



日射量が少ないこれからの季節におすすめ  
植物本来の力を活性化! 光合成能力UP!!

### ペンタキープHyper 5,000倍

N-P-K=8-6-4 + 各種微量元素  
新成分 アルギニンで吸肥力UP!

### ファイトマジック 1,000倍

Mg7.0%、Mn0.2%、B0.1%、他各種微量元素



肥料登録: 生第93701号  
肥料登録: 生第87201号

⚠️ アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アブコサトビン剤 (アミスター)、クワリウム剤 (ストビター)、無機銅剤、ホモ剤、液肥類との混用はさけてください